

2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

2023年11月1日

デクセリアルズ 株式会社

目次

■ FY23.1H 決算概要

■ FY23 業績見通し

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

決算ハイライト

FY23.1H 実績

- 1Hの前年同期比では減収減益となったが、2Qでは在庫調整完了と季節性でQoQ増収増益
- 市場環境はほぼ期初の見立て通り。ただし、タブレットは想定を下回り、ヒューズでも電動工具の在庫調整が長期化の兆し
ハイエンドスマホ向けは、センサーモジュールの生産遅れの影響を受けて期ずれ

FY23 見通し

- 下期の前提為替レートを135円/米ドルへ見直し
- 粒子整列型異方性導電膜（ACF）や精密接合用樹脂など差異化技術製品の販売拡大が続くものの、外部環境の不安定さが増すなかでタブレットやノートPC、電動工具など一部のアプリケーションの回復状況を慎重にみて、期初予想を据え置き
- 株主還元方針：のれん償却前総還元性向 40%程度を目途に利益還元
- 中間配当額35円、期末配当額40円（年間配当額75円）は変更なし

FY23 主要最終製品の市場・当社動向（前年同期比）

最終製品		市場増減および 当社動向		コメント
		1H	2H	
タブレット	市場			1Hから2Hにかけて市場のモメンタムが改善しているが、ハイエンド中心に戻りが弱い
	当社			
ノートブックPC	市場			在庫調整が完了し、1Hから2Hにかけて市場回復も、ハイエンド中心に2Hの最終需要を慎重にみる
	当社			
スマートフォン	市場			市場は2Hにかけて緩やかな回復基調 当社は粒子整列型ACFの採用拡大やセンサーモジュール向けで新部位採用により市場を上回る成長
	当社			
自動車	市場			半導体不足の解消が進み、生産台数は回復傾向 中国ではガソリン車市場が減速しているものの、当社はEV向けの販売拡大を見込む
	当社			

FY23.1H (2023.04.01-2023.09.30)

決算概要

FY23.1H 連結業績サマリー

(単位：百万円)	FY22.1H	FY23.1H	前年同期比 増減	
			為替変動の影響除く	
売上高	58,197	49,595	-14.8%	-18.3%
営業利益	19,590	15,045	-23.2%	-32.2%
経常利益	18,461	13,569	-26.5%	
当期純利益*	12,460	9,475	-24.0%	
1株当たり当期純利益*	209.25円	163.31円	-22.0%	
(参考)のれん償却前	228.43円	182.99円	-19.9%	
EBITDA**	22,960	18,383	-19.9%	-27.7%
EBITDAマージン	39.5%	37.1%	-2.4%Pt	-4.5%Pt

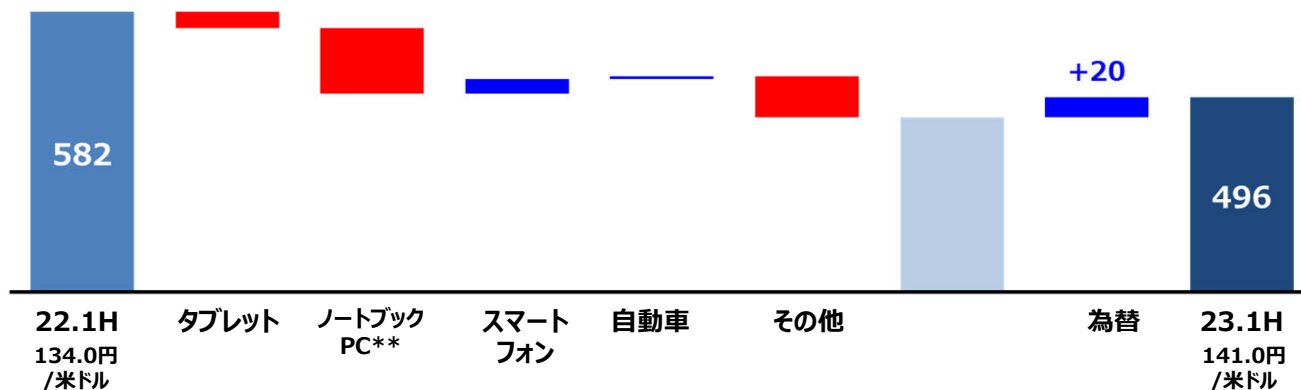
* 親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え

** EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額

FY23.1H アプリケーション別売上増減*（前年同期比）



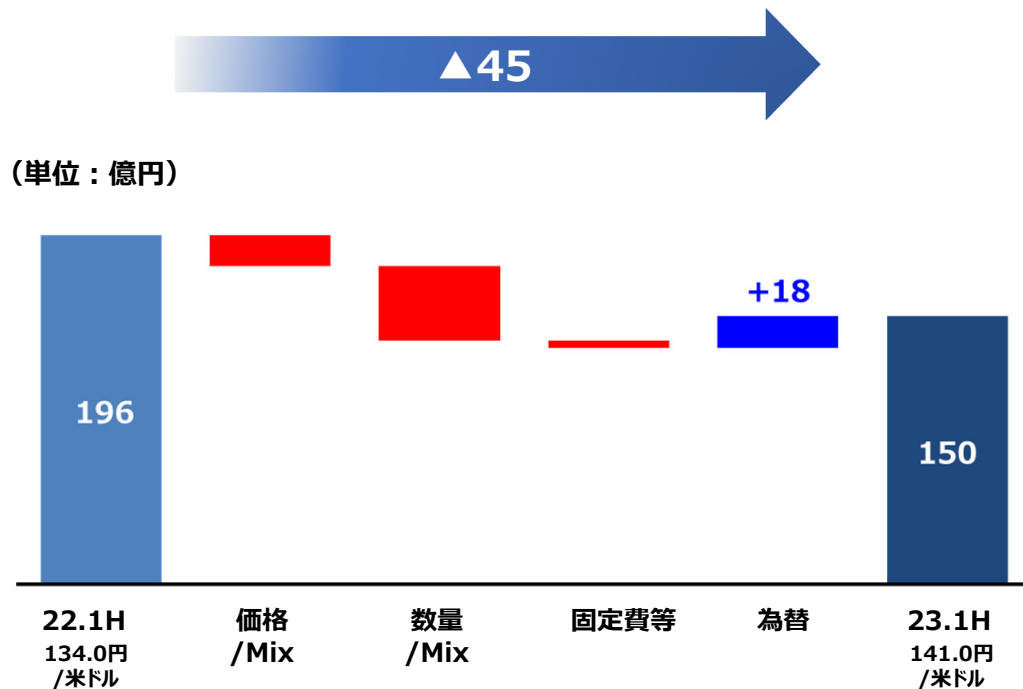
（単位：億円）



* 一部推定を含む

**デスクトップモニターを含む

FY23.1H 営業利益要因分析（前年同期比）



価格/Mix

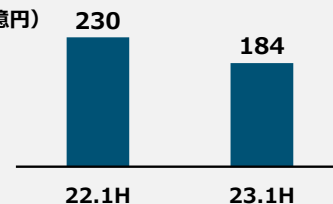
■ マイナス貢献： 表面実装型ヒューズ
異方性導電膜(ACF)

数量/Mix

■ マイナス貢献： 反射防止フィルム
蛍光体フィルム

◆ EBITDA

(単位：億円)



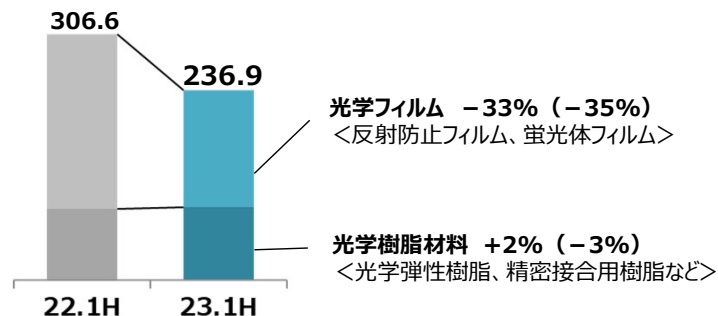
FY23.1H 光学材料部品セグメント

◆カテゴリ別売上高

前年同期比

売上高 236.9億円 -23%
為替変動の影響除く (-26%)

(単位：億円)

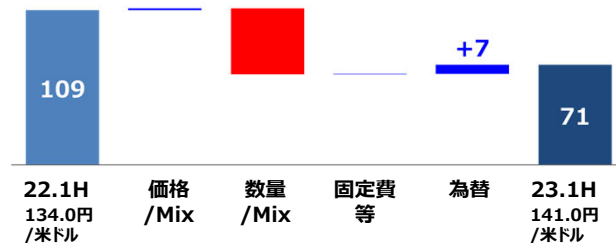


◆営業利益変動要因

前年同期比

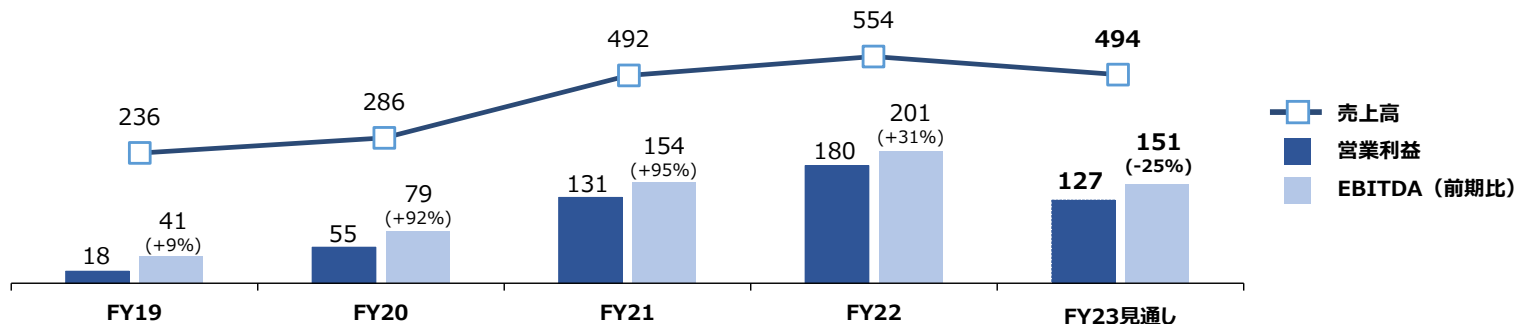
営業利益 70.7億円 -35%
為替変動の影響除く (-41%)
EBITDA 80.7億円 -33%

(単位：億円)



◆業績推移

(単位：億円)



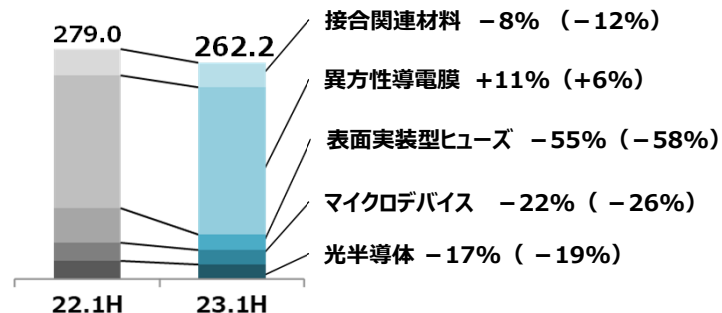
(注) 光学材料部品セグメント売上高にはセグメント間取引を含む

FY23.1H 電子材料部品セグメント

◆ カテゴリー別売上高

前年同期比

(単位：億円)

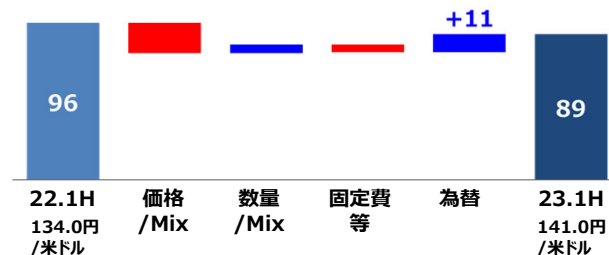


売上高 262.2億円 -6%
為替変動の影響除く (-10%)

◆ 営業利益変動要因

前年同期比

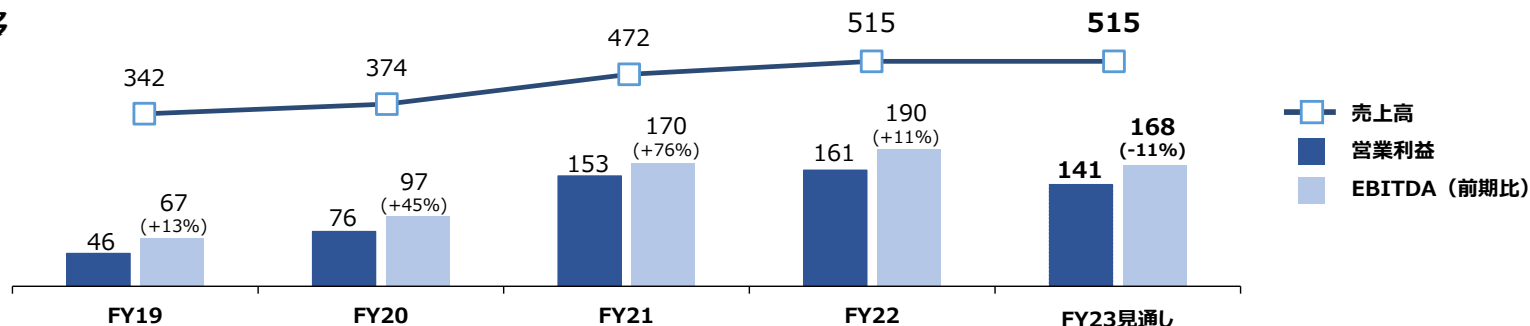
(単位：億円)



営業利益 88.7億円 -7%
為替変動の影響除く (-20%)
EBITDA 103.2億円 -6%

◆ 業績推移

(単位：億円)



(注) 電子材料部品セグメント売上高にはセグメント間取引を含む

FY23 (2023.04.01-2024.03.31)

業績見通し

FY23 連結業績見通し：変更なし

(単位：百万円)

	FY22 135.5円/米ドル	FY23見通し	
			前期比増減
売上高	106,167	100,000	-5.8%
営業利益	32,288	25,000	-22.6%
経常利益	30,174	26,300	-12.8%
当期純利益	20,685	18,000	-13.0%

為替前提を見直し
期初前提：125.0円/米ドル

上期実績：141.0円/米ドル
下期前提：135.0円/米ドル
年間前提：138.0円/米ドル

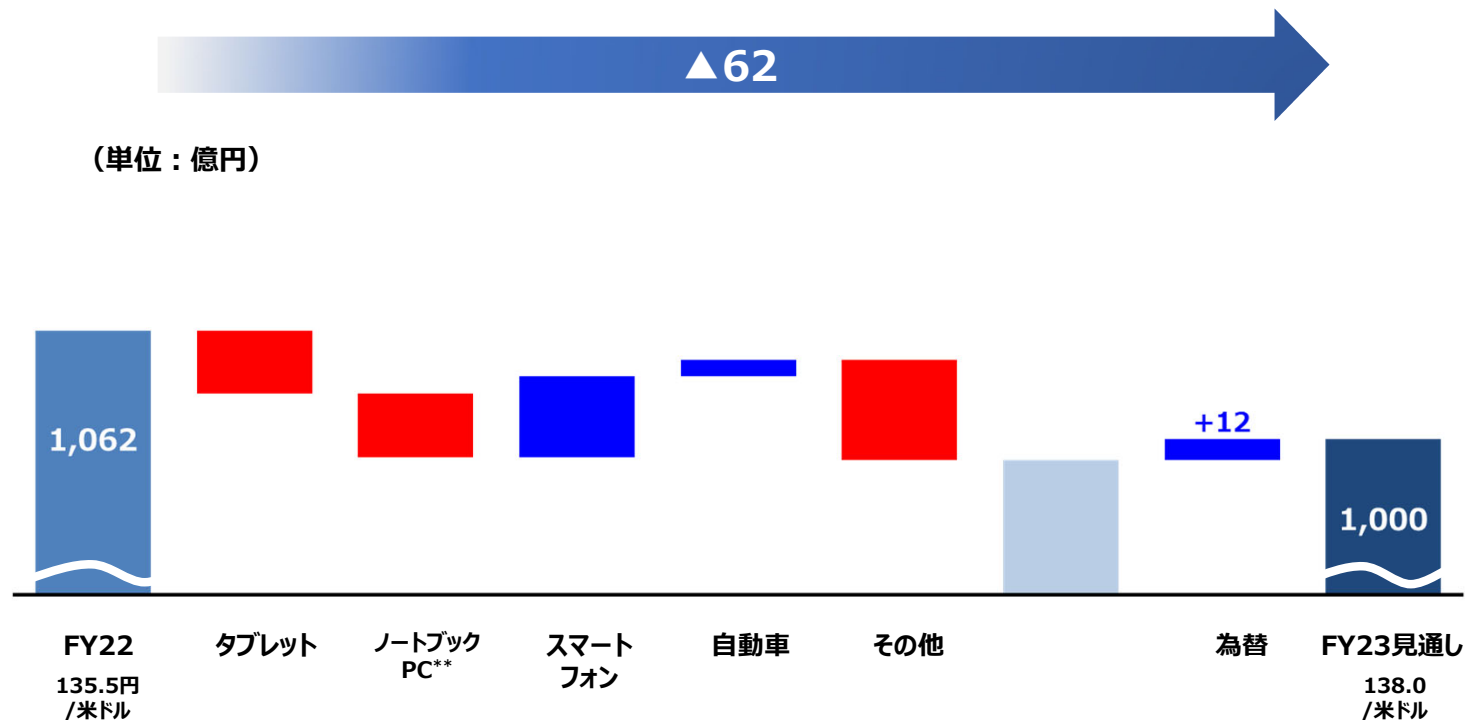
1株当たり当期純利益	350.62円	305.09円	-13.0%
(参考)のれん償却前	389.32円	344.08円	-11.6%
1株当たり配当額	65.0円	75.0円	-
自己株式取得総額	8,999	-	-
総還元性向(のれん償却前)	56.6%	-	-

現金配当と自己株式取得を加えて、
年間でのれん償却前当期純利益の
40%程度を目途として利益を還元す
る従来の還元方針に変更なし

EBITDA	39,101	31,900	-18.4%
ROIC	24.4%	16.7%	-7.6%Pt
ROE	30.3%	23.1%	-7.1%Pt
(参考)のれん償却前	33.6%	26.1%	-7.5%Pt

(注) 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え
EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額
ROIC=(営業利益×(1-実効税率))÷(自己資本+有利子負債)×100
ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷自己資本×100
総還元性向(のれん償却前)=(配当支払総額+自社株買い総額)÷(当期純利益+のれん償却額)×100

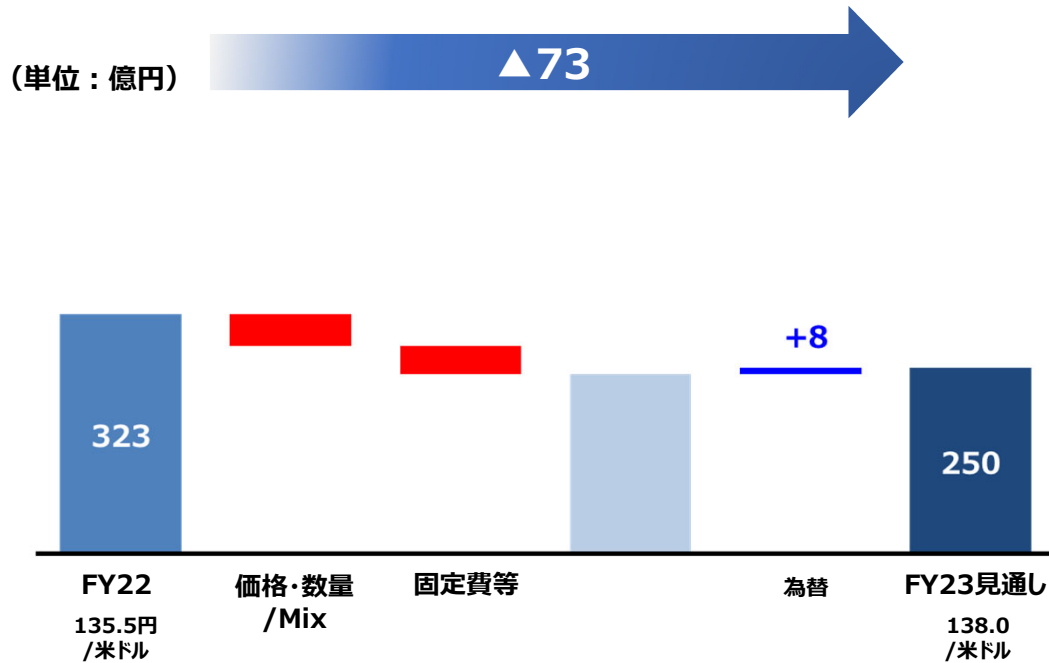
FY23 アプリケーション別売上増減*（前期比）



* 一部推定を含む

** デスクトップモニターを含む

FY23 営業利益要因分析（前期比）



FY23 業績見通し セグメント別内訳：変更あり

(単位：百万円)	FY22	FY23見通し		
		期初予想		前期比増減
光学材料部品セグメント				
売上高	55,384	51,400	49,400	-10.8%
営業利益	17,969	13,600	12,700	-29.3%
営業利益率	32.4%	26.5%	25.7%	-6.7%Pt
EBITDA	20,142	16,000	15,100	-25.0%
電子材料部品セグメント				
売上高	51,495	49,500	51,500	+0.0%
営業利益	16,106	13,200	14,100	-12.5%
営業利益率	31.3%	26.7%	27.4%	-3.9%Pt
EBITDA	18,958	15,900	16,800	-11.4%
連結合計				
売上高	106,167	100,000	100,000	-5.8%
営業利益	32,288	25,000	25,000	-22.6%
営業利益率	30.4%	25.0%	25.0%	-5.4%Pt
EBITDA	39,101	31,900	31,900	-18.4%

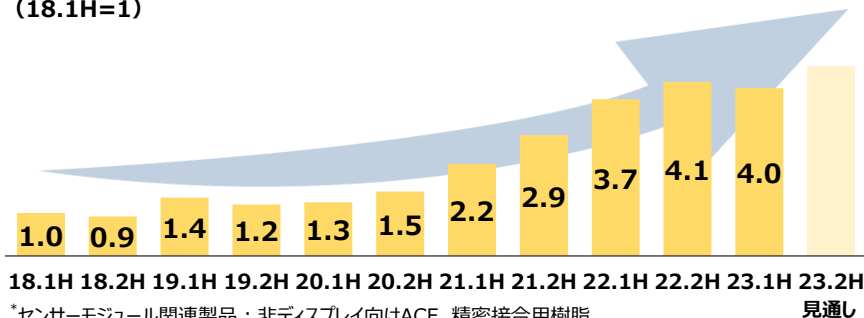
(注) 売上高にはセグメント間取引を含む
セグメント利益の合計と連結営業利益の差異はセグメントに帰属しないのれん償却額に相当

中期経営計画の進捗 ～技術の進化を先回りして開発・提案した製品の採用で拡大～

既存領域での
質的転換

◆センサーモジュール関連製品* 売上高

(18.1H=1)

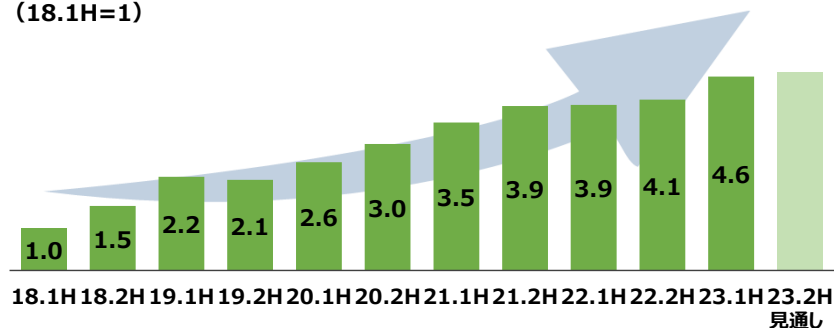


FY18-23見通し
CAGR
+34%

- ✓ 非ディスプレイ向けACF：形状加工ACFの採用貢献
- ✓ 精密接合用樹脂：新部位採用

◆粒子整列型ACF 売上高

(18.1H=1)



FY18-23見通し
CAGR
+30%

- ✓ ディスプレイの狭額縁化・高精細化により採用拡大
- ✓ スマートフォンにおけるフレキシブルOLEDディスプレイへのシフトで成長を継続

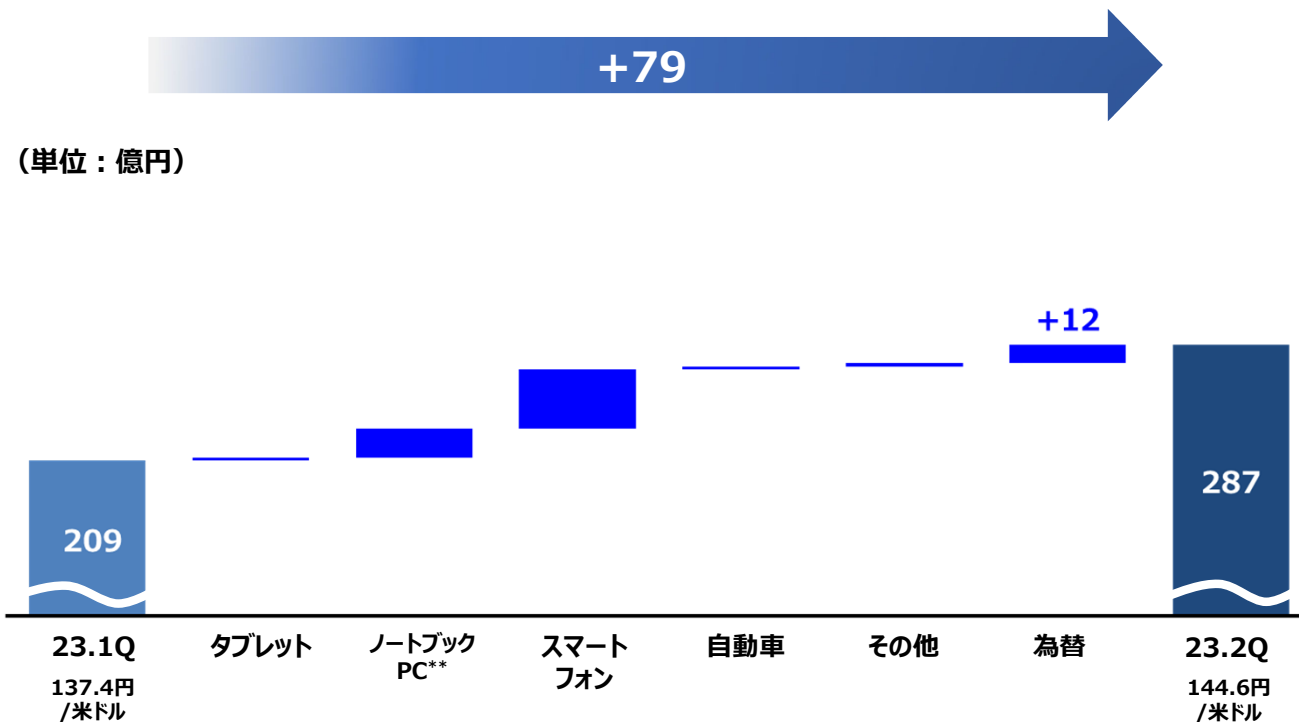
Appendix

FY23.1H セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)	FY22.1H	FY23.1H	前年同期比 増減
光学材料部品セグメント			
売上高	30,664	23,691	-22.7%
営業利益	10,924	7,073	-35.2%
営業利益率	35.6%	29.9%	-5.8%Pt
EBITDA	11,998	8,065	-32.8%
電子材料部品セグメント			
売上高	27,895	26,218	-6.0%
営業利益	9,559	8,865	-7.3%
営業利益率	34.3%	33.8%	-0.5%Pt
EBITDA	10,962	10,318	-5.9%
連結合計			
売上高	58,197	49,595	-14.8%
営業利益	19,590	15,045	-23.2%
営業利益率	33.7%	30.3%	-3.3%Pt
EBITDA	22,960	18,383	-19.9%

(注) 売上高にはセグメント間取引を含む
セグメント利益の合計と連結営業利益の差異はセグメントに帰属しないのれん償却額に相当

FY23.2Q アプリケーション別売上増減*（前四半期比）



* 一部推定を含む

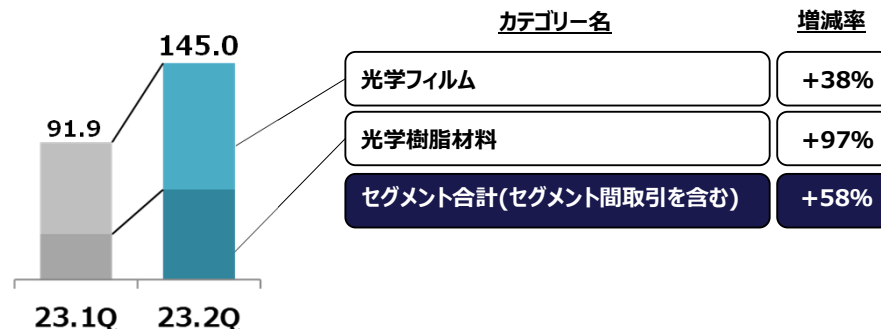
**デスクトップモニターを含む

FY23.2Q セグメント別概況（前四半期比）

◆光学材料部品セグメント カテゴリー別売上・前四半期比

(単位：百万円)

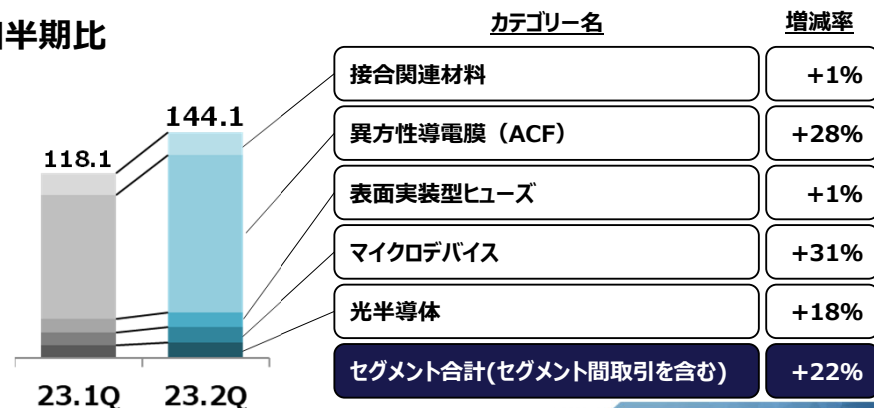
	23.1Q	23.2Q	増減率
売上高	9,186	14,504	+57.9%
営業利益	1,989	5,084	+155.6%
EBITDA	2,496	5,568	+123.1%



◆電子材料部品セグメント カテゴリー別売上・前四半期比

(単位：百万円)

	23.1Q	23.2Q	増減率
売上高	11,810	14,407	+22.0%
営業利益	3,322	5,543	+66.9%
EBITDA	4,038	6,280	+55.5%



2023年9月末 連結財政状況

◆ 連結バランスシートサマリー

(単位：百万円)

	2023年3月末	2023年9月末	増減額
現金及び預金	29,286	25,046	-4,240
流動資産	59,238	62,573	+3,334
有形固定資産	32,284	32,803	+518
のれん	21,444	20,302	-1,141
固定資産	67,141	66,857	-283
資産合計	126,379	129,430	+3,050
有利子負債	19,712	14,797	-4,915
負債合計	52,605	47,752	-4,852
純資産	73,774	81,678	+7,903

自己資本比率	57.7%	62.4%	+4.8%pt
ネットD/Eレシオ	-0.13	-0.13	+0.00

FY23.1H 連結C/Fサマリー

(単位：百万円)

	FY22.1H	FY23.1H	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	7,653	7,351	-301
投資活動による キャッシュ・フロー	-4,075	-6,134	-2,059
フリー・ キャッシュ・フロー	3,578	1,216	-2,361
現金期末残高	26,336	25,046	-1,290

設備投資額	3,556	2,707	-849
減価償却費	2,258	2,291	+32
のれん償却費	1,141	1,141	+0

(参考) FY23.1H 地域別売上高

(単位：百万円)

	FY22.1H		FY23.1H		増減額
	構成比		構成比		
日本	27.0%	15,731	22.5%	11,135	-4,596
中国	24.9%	14,467	31.8%	15,754	+1,287
韓国	15.5%	9,037	16.0%	7,924	-1,112
台湾	23.2%	13,503	17.7%	8,780	-4,722
その他	9.4%	5,457	12.1%	6,000	+543
海外	73.0%	42,465	77.5%	38,460	-4,005
合計	100.0%	58,197	100.0%	49,595	-8,601

(参考) 四半期データ

(単位：百万円)

	FY19	FY20	FY21	1Q	2Q	3Q	4Q	FY22	1Q	2Q	FY23 見通し
売上高	57,710	65,830	95,712	26,775	31,422	29,029	18,940	106,167	20,858	28,737	100,000
営業利益	4,617	11,339	26,642	8,303	11,286	9,710	2,987	32,288	4,864	10,180	25,000
営業利益率	8.0%	17.2%	27.8%	31.0%	35.9%	33.4%	15.8%	30.4%	23.3%	35.4%	25.0%
当期純利益*	2,734	5,329	16,669	4,660	7,799	6,186	2,039	20,685	3,224	6,251	18,000
1株当たり当期純利益*	45.05円	87.60円	274.61円	—	—	—	—	350.62円	—	—	305.09円
1株当たり配当額	34.0円	44.0円	60.0円	—	—	—	—	65.0円	—	—	75.0円
自己株式取得総額	—	331	3,999	—	—	—	—	8,999	—	—	—
総還元性向（のれん償却前）	45.6%	42.2%	42.3%	—	—	—	—	56.6%	—	—	—
経営指標											
EBITDA	10,786	17,590	32,478	9,979	12,981	11,430	4,709	39,101	6,534	11,848	31,900
ROIC	4.4%	11.4%	22.5%	—	—	—	—	24.4%	—	—	16.7%
ROE	5.5%	10.4%	28.5%	—	—	—	—	30.3%	—	—	23.1%
（参考）のれん償却前	9.2%	13.9%	31.5%	—	—	—	—	33.6%	—	—	26.1%
設備投資額	3,029	3,832	5,250	2,233	1,323	1,627	8,742	13,926	1,413	1,294	10,900
減価償却費	4,607	4,674	4,207	1,120	1,138	1,163	1,192	4,615	1,147	1,144	4,650
のれん償却費	1,798	1,798	1,788	570	570	570	570	2,283	570	570	2,300
研究開発費	3,653	3,611	3,876	1,020	1,069	1,117	1,066	4,274	1,122	1,122	5,100
為替レート（円/米ドル）	108.7	106.1	112.4	129.6	138.4	141.6	132.3	135.5	137.4	144.6	138.0

* 親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え

（注）（株）京都セミコンダクターの業績はFY22から連結しております、PPA（取得原価配分）完了に伴う影響をFY22.1Q、2Q数値に遡及的に反映しております

(参考) 四半期データ (セグメント別)

(単位：百万円)

	FY19	FY20	FY21	1Q	2Q	3Q	4Q	FY22	1Q	2Q	FY23 見通し
光学材料部品セグメント											
売上高	23,624	28,572	49,159	13,231	17,432	15,446	9,273	55,384	9,186	14,504	49,400
営業利益	1,832	5,522	13,127	4,303	6,620	5,355	1,690	17,969	1,989	5,084	12,700
営業利益率	7.8%	19.3%	26.7%	32.5%	38.0%	34.7%	18.2%	32.4%	21.7%	35.1%	25.7%
EBITDA	4,116	7,912	15,428	4,838	7,160	5,900	2,240	20,142	2,496	5,568	15,100
電子材料部品セグメント											
売上高	34,226	37,395	47,195	13,693	14,201	13,779	9,820	51,495	11,810	14,407	51,500
営業利益	4,583	7,614	15,304	4,447	5,112	4,802	1,744	16,106	3,322	5,543	14,100
営業利益率	13.4%	20.4%	32.4%	32.5%	36.0%	34.9%	17.8%	31.3%	28.1%	38.5%	27.4%
EBITDA	6,669	9,677	17,049	5,140	5,821	5,529	2,469	18,958	4,038	6,280	16,800
連結合計											
売上高	57,710	65,830	95,712	26,775	31,422	29,029	18,940	106,167	20,858	28,737	100,000
営業利益	4,617	11,339	26,642	8,303	11,286	9,710	2,987	32,288	4,864	10,180	25,000
営業利益率	8.0%	17.2%	27.8%	31.0%	35.9%	33.4%	15.8%	30.4%	23.3%	35.4%	25.0%
EBITDA	10,786	17,590	32,478	9,979	12,981	11,430	4,709	39,101	6,534	11,848	31,900

(注) 売上高にはセグメント間取引を含む

セグメント利益の合計と連結営業利益の差異はセグメントに帰属しないのれん償却額に相当

FY21より蛍光体フィルムの業績を電子材料部品セグメントから光学材料部品セグメントに組み替えたことに伴い、FY20以降の業績も同様に組み替えております

(株)京都セミコンダクターの業績はFY22から連結しております、PPA（取得原価配分）完了に伴う影響をFY22.1Q、2Q数値に遡及的に反映しております

(参考) FY23 為替感応度

	1H 実績	2H 見通し	通期 見通し
売上高 (億円)	2.9	3.1	6.0
営業利益 (億円)	2.5	2.7	5.2

(参考) 前提為替レート (円/米ドル)	1H 実績	2H 見通し	通期 見通し
	141.0	135.0	138.0

ESGの取り組み

E 環境	2019年	4月	CO2排出削減長期目標を設定、2030年度のCO2排出量を13年度比で50%削減
	2021年	5月	2019年設定目標を前倒して達成したため、CO2排出削減長期目標を再設定 2030年度の事業由来の電力消費によるCO2排出量をゼロへ 再生可能エネルギーについて、環境価値の購入を活用中
		9月	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同 およびTCFDコンソーシアムへの加入
		3月	(株)アールプラスジャパンに資本参加（使用済プラスチックの再資源化事業に取り組む共同出資会社）
S 社会	2021年	4月	リモートワークを制度化し、働き方の多様化を推進
	2022年	10月	「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」に「国体パートナー」として協賛
	2023年	4月	ジョブ型人事制度を国内管理職層を対象に導入
G ガバナンス	2016年	6月	業績連動型株式報酬制度導入
	2019年	7月	指名・報酬委員会の設置、委任型執行役員制度導入、権限委譲の拡大
	2021年	6月	監査等委員会設置会社移行、役員報酬決定方針改定、 全執行役員委任契約移行、権限委譲の拡大
		7月	本社を栃木県下野市に移転、東京のオフィスを東京都中央区京橋に移転
情報発信	2023年	11月	「デクセリアルズ統合レポート2023」を発行予定

ESG 外部評価・その他

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」

2023年4月
構成銘柄に2年連続で選定



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

英国FTSE Russell 社が提供するグローバル基準を満たす日本企業を対象としたESG投資株価指数

「MSCI*日本株女性活躍指数（WIN）」

2023年6月
構成銘柄に選定

2023 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

「JPX日経インデックス400」

2023年8月
構成銘柄に2年連続で選定



JPX-NIKKEI 400

株式会社JPX総研および株式会社日本経済新聞社が共同で算出するインデックス

「SOMPOサステナビリティ・インデックス」

2023年6月
構成銘柄に5年連続で選定

2023



Sompo Sustainability Index

SOMPOアセットマネジメント株式会社が
独自に設定するアクティブ・インデックス

「DX認定事業者」

2022年11月
DX認定事業者として認定



DX認定

「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」

2023年3月
3年連続で認定



2023
健康経営優良法人
Health and productivity

*デクセリアルズがMSCIインデックスに採用されていること、及びMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社によるデクセリアルズへの後援、保証、販促には該当しません。
MSCIインデックスはMSCIに独占権があり、MSCI、MSCIインデックス名及びロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

2023年9月末 自己株式の保有状況

項目	発行済株式数に 占める割合	株式数
発行済株式数	100.0%	61,113,400株
普通株式（自己株式除く）	95.1%	58,090,089株
自己株式	4.9%	3,023,311株
インセンティブ目的以外で保有する自己株式数	0.0%	0株
インセンティブ目的として保有する自己株式数	4.9%	3,023,000株
株式給付信託（J-ESOP）	4.0%	2,425,700株
株式給付信託（BBT）	0.5%	303,500株
譲渡制限付株式	0.5%	293,800株
その他	0.0%	311株

Value Matters

今までなかったものを。世界の価値になるものを。

